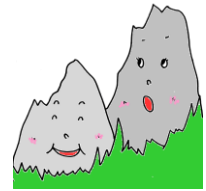
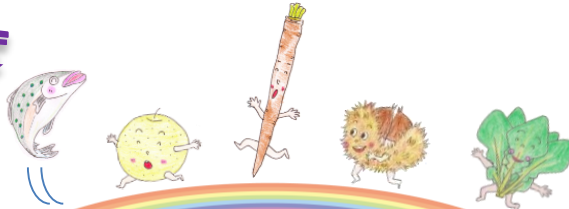


★特定健診等・・・国民健康保険・後期高齢医療保険加入者に対して実施する特定健診と健康診査のことです。市民課が担当しています。

令和7年度



「がん検診のお知らせ」保存版

★特定健診等（血液・尿等の基本的な健診）は、がん検診（集団・個別）と一緒に受診することができます。後日市民課から受診券を送付します。

申込期限
令和7年2月28日(金)

胃がん検診（バリウム）
40歳以上毎年
検査は、バリウムを飲んでレントゲン写真を撮って検査する方法です。
胃がん検診（胃カメラ）
50歳以上2年に1回
胃カメラ検診をした場合、次回の胃がん検診は、2年後にバリウムか胃カメラを選択して受診することになります。

大腸がん検診
40歳以上毎年
検査は、便の中に血液が混じっているかどうか2日分の便を調べます。

肝炎ウイルス検診
40歳以上で未受診者
検査は、血液検査です。現在の日常生活で感染する可能性が無いことから、1度受ければ良いとされています。

前立腺がん検診
男性40歳以上
70歳以下
検査は、血液中のPSAの値を測定します。令和5年度・6年度に受診した人で、指導区分が定期検診（3年後）の人は、令和7年度は受診できません。ご了承ください。

がんを防ぐための新12か条

- 一、たばこは吸わない
- 二、他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 三、お酒はほどほどに
- 四、バランスのとれた食生活を
- 五、塩辛い食品は控えめに
- 六、野菜や果物は不足にならないように
- 七、適度に運動
- 八、適切な体重維持
- 九、ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 十、定期的ながん検診を
- 十一、身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
- 十二、正しいがん情報でがんを知ることから



公益財団法人 がん研究振興財団
「がんを防ぐための新12か条」から引用

お問合せ先
市健康増進課
Tel0837-53-0304
美東総合支所総合窓口班
Tel08396-2-5005
秋芳総合支所総合窓口班
Tel0837-62-1909

腹部超音波検診
40歳以上毎年
肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓等の腫瘍、ポリープ、炎症、結石などの異常を発見できます。検査は、超音波を腹部に向けて送信し、はね返ってくる反射波（エコー）を画像化して、腹部の臓器の状態を調べます。

結核・肺がん検診
40歳以上毎年
喫煙との関係が深いことが科学的に証明されていますが、非喫煙者にも発生します。検査は、胸部レントゲン検査です。また、50歳以上で喫煙指数（1日に吸う煙草の本数×喫煙年数）が600以上の人はたん（痰）の検査（喀痰検査）も受けましょう。

乳がん検診
女性40歳以上
2年に1回
検査は、マンモグラフィ（レントゲン）検査です。
※一部視触診+マンモグラフィ検査があります。

子宮がん検診
女性20歳以上
2年に1回
ヒトパピローマウイルスの感染に関係が深いがんです。検査は、子宮頸部の細胞を採取して、顕微鏡で診断します。